

学習課題(小学校6年生)



【国語】

〈学習内容〉

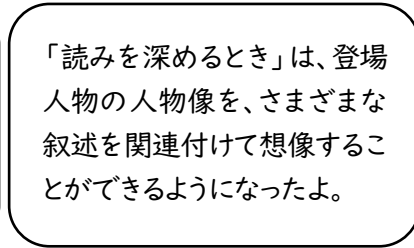
- ◆ 卒業する皆さんへ「中学校へつなげよう」「生きる」「今、あなたに考えてほしいこと」（教科書 233～306 ページ）に取り組みましょう。

小学校の国語の学習も、あとわずかです。できるようになったことを確かめましょう。そして、詩と文章を読んで、感じたことを書きましょう。

- (1) 教科書 234～235 ページの「中学校へつなげよう」を読み、六年間の国語の学習で、どのような言葉の力を身に付けたのか振り返ります。234～235 ページのこう目を参考に、できるようになったことをノートや取組シートに書きましょう。



「話題を決めるとき」は、自分としっかり対話して、目的と何を伝えたいかをはっきりさせることが大切だとわかったよ。



「読みを深めるとき」は、登場人物の人物像を、さまざまな叙述を関連付けて想像することができるようになったよ。



振り返りをする時に、どんなことをしたのか思い出せない時やどんなことを書けばよいか困った時は、
「今までのノートや国語の学習で書いたものを見返してみる」
「教科書 247 ページからの「学習を広げよう」を見てみる」
などをヒントにすると、自分がやってきたことを思い出すことができますよ。

- (2) 教科書 236～246 ページの「生きる」「今、あなたに考えてほしいこと」を読み、それぞれの作品のメッセージを、言葉に着目して考えましょう。また、二つの作品に共通するメッセージはどんなことでしょうか。あなたの考えをノートや取組シート書きましょう。
※ワークシートの例があります。

- (3) 二つの作品を読んで、これからどのように生きていきたいと思いましたか。あなたの考えをノートや取組シートに書きましょう。

- (4) 教科書 306 ページに取り組みましょう。教科書 234 ページの「中学校へつなげよう」、教科書 248 ページの『「たいせつ」のまとめ』、教科書 309 ページの「学習に用いる言葉」などを見て、あなたがこれまでに身に付けた言葉の力を確認しましょう。そして、特にがんばったことや、力がついたらと^{ひょうしょうじょう}感じることを書き、自分に表彰状をおくりましょう。

◆書写「六年生で学習する漢字」（書写の教科書 46～48 ページ）に取り組みます。

- (1) 教科書 46～48 ページを読み、六年生で学習した 191 字の復習をしましょう。点画の書き方、文字の形、文字の組み立て方、筆順などを確かめながら、ノートや取組シートに書きましょう。



例えばノートにいてねいに書く復習も考えられますが、
「その漢字が入った自分の好きな言葉を書く」
「中学校での抱負を短冊に書いて部屋に掲示する」
「教科書 38 ページのように色紙に好きな漢字を1文字書く」
「消しゴムはんこを作ってみる」
など、いろいろな方法で振り返りをするのも楽しいかもしれませんね。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・教科書 P247 からの「学習を広げよう」や「本の世界を広げよう」では、たくさんの作品が紹介されています。「中学校へつなげよう」「生きる」「今、あなたに考えてほしいこと」の学習が終了した後も、教科書を活用して、中学校への準備を進めてみてください。

ワークシート例

「生きる」「今、あなたに考えてほしい」と

名前（

）

①それぞれの作品のメッセージを、言葉に着目して考えましょう。

1 生きる（谷川俊太郎）

メッセージ			着目した言葉		

2 今、あなたに考えてほしいこと（中村桂子）

メッセージ			着目した言葉		

②二つの作品のメッセージに共通するのはどんなことでしょうか。また、それに対するあなたの考えも書きましょう。

メッセージ			着目した言葉		